



2013

公民館案内

No3
松戸市矢切公民館

公民館特別講座

いざな 雅楽への誘い

講師 内閣府技官 主席楽長 大窪 永夫氏

楽長補 岩井 聡氏、上 研司氏

松戸市制施行70周年記念事業『宮中雅楽』が森のホール21で行われるのに先立ち、公民館特別講座として「雅楽への誘い」を市民劇場で開催しました。

宮中の重要な儀式や年中行事に欠かせないものとして継承されてきた、重要無形文化財である宮中雅楽について、宮内庁式部職楽部楽師の方々による演奏を交えた講座で、353人の受講者にとっても貴重な学習機会となりました。



受講者の感想から

- 生の演奏を聴いたのは初めてなので感動しました。また、日本人の音に対する繊細さを感じました。
- 平安の雅楽で宮中の舞を見ているような思いがうかぶとともに気分も落ち着き、洋楽では得られないものを感じた。
- 1300年来の伝承された最古の音楽であることに、日本人として誇りを持てた。伝承されている人々の常日頃の精進に頭が下がる思いであり、雅にひたり素晴らしいひとときでした。
- 親しみのわく話でとても興味深かった。本当に受講してよかった。